

市民の土木賞 市民と歩む土木の業績部門

奨励賞

二級河川陶器川 親しみとふれあいの創造

二級河川陶器川では堤防法面や管理用通路が不法に占拠され、長きにわたり管理上の懸念を抱えていました。撤去指導を行ってきましたが、なかなか改善には向いていませんでした。しかし、地域住民や自治会から「一部の人が雑然と使用し景観を損なっている河川敷を何とかキレイにしたい。」という強い思いの提案があり、地元住民と意見交換会を開催する事になりました。不法耕作をしている方や近隣住民・自治会の方から「陶器川がキレイになるのであれば、新しい陶器川づくりに賛同し、協力したい。」と前向きな意見を頂きました。それなら「一緒に川づくりをしましょう。」と地元自治会に投げかけたところ、多数の方が快く賛同して下さいました。

こうして、地域住民と府職員による陶器川の環境整備がスタートしました。

まず最初に占拠者に自主撤去をして頂き、河川整備に協力して下さる地域住民と話し合い、協働整備の箇所や方針を決定しました。安全に作業が行えるよう転落防止柵を設置し、協働作業の為に倉庫を地域の方と組み立て、設置しました。

花壇や舗装をアシュレン（下水汚泥焼却灰レンガ）を使用し協働で施工。環境にも配慮しました。

また、自治会の河川愛護の意識が高まりアドブトリバープログラムへの登録をして頂き、日常的に河川の緑化活動や清掃活動を行って頂いております。

花壇の花や木を維持管理して頂く為には欠かせない水については、「昔ながらの手押しポンプで川の水を汲み上げてみよう。」と地元から意見を頂き、試行したところ見事に成功し、貯水タンクに水を確保する事が出来ました。

現在も新しい川づくりは継続中で概ね週一回の作業に、これまで延べ200人以上の地域の方に参加頂いています。

【業績のポイント】

永年の懸案だった不法占拠問題を、自治会や近隣住民からの強い提案により協働作業がスタートしました。

環境整備作業は行政側から参加要請はせず、作業日だけを町内掲示板で告知するだけでしたが、毎回多くの方が積極的に参加くださり中心となって活動して頂いています。また夏日には奥様方より冷たいお茶を提供して頂く事もあり、様々な形で地域をあげて支援して頂いています。

行政の意見を押し付けず、地域住民との話し合いの場を設け、どのような意見や要望を持っているのかを把握し、少しでも多く応えられるように検討しています。

土木事務所としてコストをかけて整備することは容易いが、少ない予算で環境に優しく、府民とのコミュニケーションを図りながら新しい川づくりができればという事を考えました



不法占拠された陶器川



市民との意見交換



整備前



整備後



応募者名	堺市中区小阪西町自治会 ・ 大阪府鳳土木事務所 環境整備グループ
事業実施場所	大阪府堺市中区小阪西町地内
期間	平成17年 3月 ~ 現在